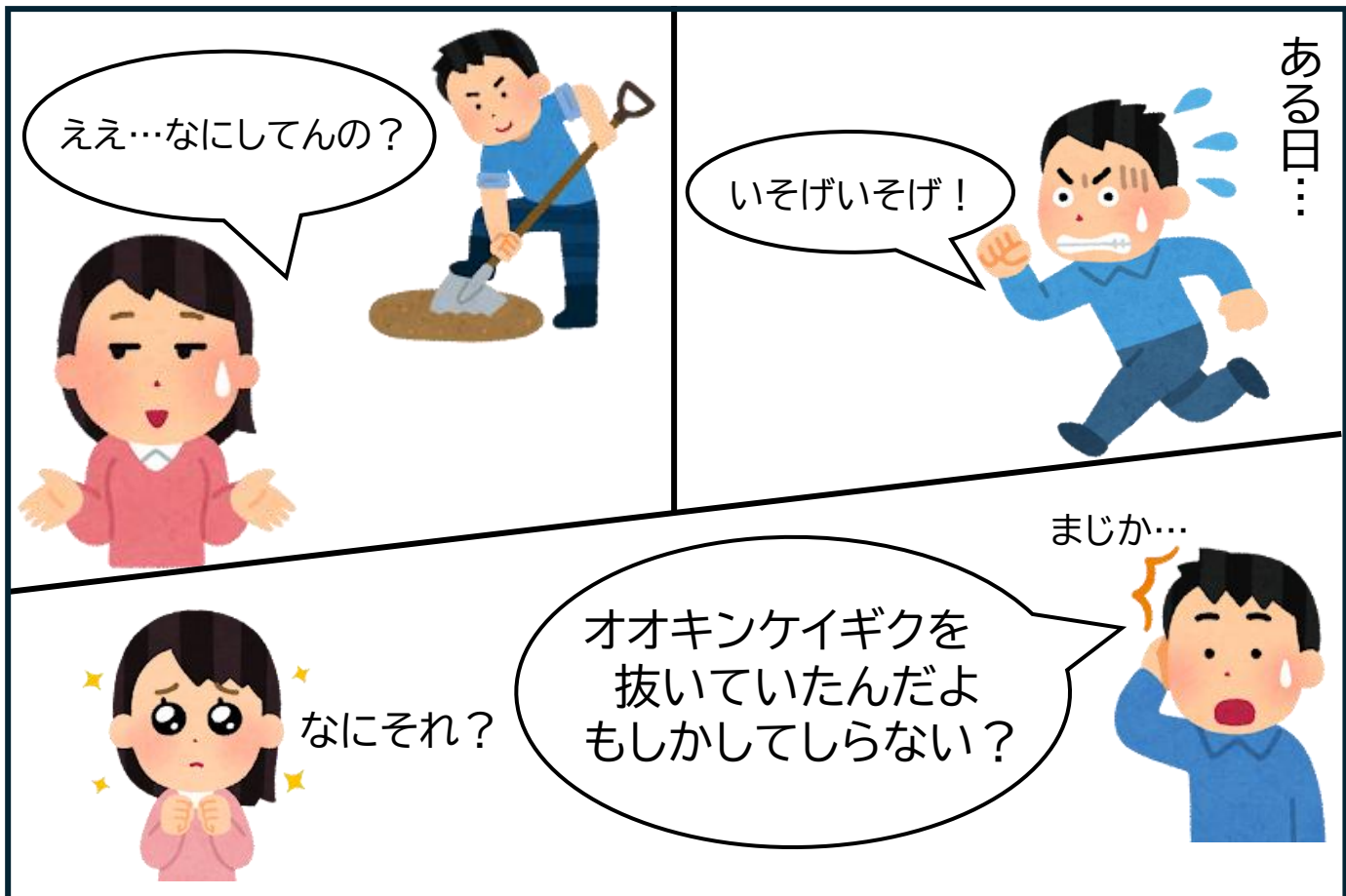


オオキンケイギクはキケン！？



オオキンケイギク とは！



花のさくじき
5月～7月
花の大きさ5cm～7cm
コスモスににている



葉はほそく、ひらべったく
こまかい毛が生えている
草のたかさは30cm～
70cm

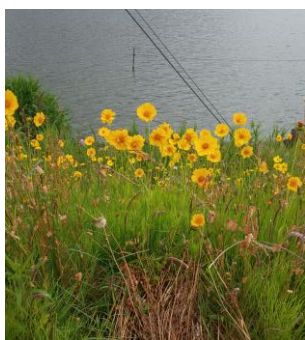


ぷっくりとしたつぼみ



きれいなお花じゃん
なんで抜いちゃうの？

それはね…



「オオキンケイギク」という花は、「**特定外来生物(とくていが
いらいせいぶつ)**」という、外から入ってきたとても強い生き
ものに決められています。

この花は、**子どもを増やす力がとても強い**です。一度その場
所に根をはってしまうと、まわりの自然環境をすっかり変え
てしまいます。

いつもの公園や道ばたの生きものたちを守るために、**見つ
けたら抜いて**、外に広がらないようにしなければなりません。

←北潟湖にはえるオオキンケイギク

オオキンケイギクの抜き方！

① 根っこからしっかり抜く

この植物は、根っこが少しでも残っていると、またそこから生え
てきてしまいます。根までしっかり引き抜きましょう。

② 袋に入れて、しっかり閉じる

抜く時に花やたねを落とすと、そこからまた増えてしまいます。
抜いたものはすぐに袋に入れて、中身が出ないように口をしま
り閉じましょう。

③ 日光に当てて枯らしてから捨てる

オオキンケイギクは、**生きたまま別の場所に運ぶことが法律で禁止されています。**
袋に入れたまま日光が当たる場所に置いて、中身を完全に「枯らして(死なせて)」
から、燃えるごみとして捨ててください。



わかった！わたしも手伝う！
**まいとし抜き続けることできっと
へらすことができるよ！**

ありがとう…！

みんなで協力して、
自然を守ろう！

